

PRESS RELEASE

2012 年 7 月 4 日

株式会社日立ソリューションズ

NPO 法人 TABLE FOR TWO International

日立ソリューションズ社員がプロボノ活動で TABLE FOR TWO の業務効率向上に貢献 ～作業時間を約1／3に短縮～

このたび、株式会社日立ソリューションズ（東京都品川区、取締役社長 林 雅博）の社員が、専門スキルを活かしたプロボノ*活動として、日本発、世界の飽食問題と飢餓問題の解決に取り組む NPO 法人 TABLE FOR TWO International（東京都港区、代表・小暮 真久）（略称：テーブルフォーツー、または TFT）の問い合わせや参加申し込みに関するシステム運用・管理の効率化を行いました。

TFT では、参加企業・団体を管理する基盤として株式会社セールスフォース・ドットコムのクラウド型営業支援・顧客管理アプリケーション Salesforce を利用しています。日立ソリューションズは、2006 年より Salesforce 関連事業に取り組み、100 社以上の導入実績で培ったノウハウを有しています。今回は、そのノウハウを持った社員がプロボノ活動として、Salesforce と連携した問い合わせと参加申し込みフォームを TFT のホームページ上に構築し、合わせて TFT の業務フローを見直しました。その結果、TFT では問い合わせや参加申し込みにかかる作業時間を約 1／3 に短縮することができました。

	改善前	改善後	効果
問合せ	<ul style="list-style-type: none"> TFT のホームページに掲載したメールアドレスにて、問い合わせ内容をメールで受信 スタッフが質問項目によって担当者に転送し、担当者からメールや電話で回答 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに問い合わせフォームを設置 入力内容をクラウド型の営業支援・顧客管理アプリケーション Salesforce で一元管理 問い合わせの種類に応じて、担当者に自動的に通知 Salesforce 上で回答し、回答履歴を蓄積 	<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせの内容に応じた担当者への振り分け作業を削減 システム上で一元管理することで業務効率化と情報可視化を実現
参加申込	<ul style="list-style-type: none"> FAX で TFT プログラム申込書を受信 スタッフが Salesforce に入力 メールや電話で参加希望者に連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに参加申し込みフォームを設置 入力内容は Salesforce で一元管理 担当者へ入力完了告知メールが自動的に送信 	<ul style="list-style-type: none"> 申し込み情報の入力作業を削減 参加企業・団体の活動履歴の一元管理を実現

TFT には、多くの企業やビジネスパーソンが、専門スキルを生かして、無償で社会貢献を行うプロボノ活動を提供いただいている。IT、WEB デザイン、弁護士、弁理士、税理士、栄養士、広報、コミュ

ニケーションのプロフェッショナルなどさまざまなプロボノメンバーのサポートを受けてきました。こうした活動の後押しを受け、TFT の活動に 4 年半で企業や官公庁、大学、病院など約 500 団体が参加し、累計 1,489 万食の学校給食（1 食あたり 20 円）を、アフリカの子どもたちに届けることができました。専従スタッフ 3 人という少ない人員でこのように急成長を遂げられたのには、プロボノの存在が大きく寄与しています。

日立ソリューションズは、2008 年 9 月に社員食堂で TFT の取り組みに参画し、現在は、社内に設置された自動販売機のヘルシー飲料の売上的一部分を TFT に寄付しています。このたび、「本業で培ったスキルを生かした貢献」を目指した社員有志の自主的な活動と職場の理解や支援により、プロボノ活動を実施しました。

【プロボノ活動を行った日立ソリューションズ社員の声】

今回、TFT への問合せと参加申し込み業務の効率化を支援するシステムの構築を実施しました。活動を通して、TFT の体制および業務内容を伺い、NPO 法人では少人数でさまざまな業務をこなしているという実態を改めて知りました。このシステムを使うことで TFT の事務業務が減り、新しい活動に使う時間が増えるということは、システム構築者として非常に嬉しく思います。さらにその新しい活動が世界の飽食問題と飢餓問題の改善に貢献できるのであればこの上ない喜びです。

日立ソリューションズ 流通ソリューション事業部 AP ソリューション本部
セールスフォースソリューション部 第 2 グループ 中村 祥子

* プロボノとは

専門的な技能を持つ人達が社会貢献のために、無償または低報酬でサービスを提供すること。もともと「公共善のために」を意味するラテン語「pro bono publico」に由来。日本では、先進的な企業が、社会貢献のためのプロボノ活動を行うようになってきています。

株式会社日立ソリューションズについて (<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>)

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクル全般にわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。日本全国に拠点を構え、海外では中国や米国、欧州のグループ会社を核としてワールドワイドにお客様にとって価値の高い製品・サービスを提供しています。

NPO 法人 TABLE FOR TWO International について (<http://www.tablefor2.org>)

2007 年 10 月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトの下、社員食堂や店舗で TFT ヘルシーメニューを購入すると、代金の内 20 円が寄付となり、アフリカの子どもに給食 1 食分をプレゼントできます。これまで企業や官公庁、大学、病院など約 500 団体が参加。気軽に社会貢献とメタボ予防ができるという一石二鳥な取り組みが人気を呼び、約 1,489 万食（約 6 万 7,680 人の 1 年分の給食に相当）をアフリカのウガンダ、エチオピア、ケニア、タンザニア、ルワンダ、マラウィに届けました。

セールスフォース・ドットコム ファンデーションについて

セールスフォース・ドットコム ファンデーションは、「1/1/1 モデル」（就業時間の 1%、株式の 1%、製品の 1%を地域社会に還元）を通じた社会貢献活動とビジネスの統合におけるグローバル・リーダーです。TABLE FOR TWO International をはじめとする世界 105 カ国、150,000 以上の非営利団体が、セールスフォース・ドットコムが無償提供または割引提供したクラウド型の営業支援・顧客管理アプリケーション Salesforce を活用してミッション達成に取り組んでいます。

【お問い合わせ先】

株式会社日立ソリューションズ

ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部 槙田・関口

TEL:03-5479-5013 Email : koho@hitachi-solutions.com

NPO 法人 TABLE FOR TWO International 田澤

TEL:03-5771-4117 Email : r.tazawa@tablefor2.org

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
